

大津町議会 経済建設常任委員会行政調査報告

氏名 大村 裕一郎

視察研修名：大津町議会経済建設常任委員会行政視察

研 修 先：①福岡県マリンメッセ福岡 九州半導体産業展
②福岡県新宮町
③熊本県上天草市

期 日：令和7年10月8日（水）～10日（金）

研修テーマ：①新生シリコンアイランド九州を実現する
②都市計画マスタープランについて
③上天草市役所職員及び上天草市商工会
商業に関する意見交換会

研修報告 意見・感想

1)「新生シリコンアイランド九州を実現する」

福岡県にあるマリンメッセ福岡にて開催された九州半導体産業展において行われた「新生シリコンアイランド九州を実現する」をテーマにした講演に参加しました。2つの講演に参加し、まずは、半導体産業集積に向けた熊本県の取り組みについてとして熊本県知事である木村敬知事が登壇され熊本が地政学的に半導体をするにあたり優れている点や現在の集積状況（メンテナンスや工場・器具設置メーカーなども含む）、工業団地の整備状況、企業の設備投資状況、熊本空港の状況、経済交流や学生交流の活性化、地下水に関する課題（量の保全や質の保全、モニタリング状況）、渋滞対策（空港アクセス鉄道）、外国人材との共生に関する状況、人材不足の解決に向けた動き、半導体人材の育成の状況（産学連携や大学と高校の状況）、くまもとサイエンスパーク推進ビジョン、国家戦略特区などの説明を受けました。

そして、2つ目の講演は九州半導体・デジタルイノベーション協議会会長であり、ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング（株）の代表取締役社長である山口宣洋氏の講演を受けた。内容としては、Society 5.0の実現と半導体の関わりに関するものでSIIQの役割、九州半導体人材育成等コンソーシアムの取り組み

（人材需給ギャップフォローアップ調査や産学ミートアップ事業）、九州半導体物流網構築、半導体エコシステム、産官学金連携、地域との連携などのご講演をいただきました。

2)「都市計画マスタープランについて」

福岡県新宮町にて新宮町役場の方から都市計画マスタープランや周辺の開発についてご教授いただきました。中には公共交通バスや福祉バスに関することから区画整理についてなど説明を受け、行政職員の動きなど様々な観点からご説明をいただ

き、中でも行政ではなく住民を主体とした区画整理のあり方など大津町とは根本から考え方が違う部分もあり非常に多くのことを勉強させていただきました。

今後は、大津町でも主体が行政ではない区画整理などが取り入れることができるよう提言を行いたいと考えます。

3) 上天草市役所職員及び上天草市商工会 商業に関する意見交換会

上天草の市役所職員ならびに上天草市商工会会長である千原氏を訪問し観光や商業に関する意見交換会を行いました。大津町は元来から観光資源が豊富とは言えない状況にあるが、やはり上天草市ではその資源を創出する取り組みを行われており、観光分野において、大津町とは取り組む姿勢そのものが違うように感じた。また、宿泊施設など様々な部分で他社との「競合から共存」を意識されていた。これは、限られた土地の中で皆が生きるための知恵であるとともに地方創生の原動力ではないかと考えます。

こういった考えを大津町でも波及させることも大津町の発展に寄与するのではないかと考えます。